

キラキラ

…『キラキラ』の由来…

NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを含めました。



Green Frontier
環境未来都市 北九州市

環境未来都市北九州

NO:129 平成24年11月15日

…つばやきサロン…

「楽しくチャレンジ」

ボランティア団体『ひまわり会』を立ち上げて今年で27年。昨年4月に25周年記念で南阿蘇に日帰りバスツアーを計画し、会員同志の親睦を深めてきました。大自然の風とおいしい水と昼食で、心も体もリフレッシュでき、帰りにはもう30周年の計画等を考えていました。

ただ、当初のメンバーで残っているのは、私一人だけです。若い人たちに声かけしていますが難しく、新しく仲間入りした人たちも高齢で、これから先、会がいつまで続くかが問題です。

しかしながら、今の70代のメンバーが大変元気で、多種にわたってボランティアをこなしています。Aさんは子育て支援チャレンジキッズと高齢者施設訪問、Bさんは傾聴ボランティア、Cさんは医療センターの花壇の手入れ、Dさんはふれ合い昼食会の料理と車いす送迎バスの介助、他は特養ホームでの食事後の片付けや清掃などフル活動です。

現在『ひまわり会』では毎月第4月曜日に市民活動サポートセンターで、活動報告や活動連絡（市からのボランティア要請など）を行って情報を共有しています。



つい先日、10月20、21日の二日間、B-1グランプリが北九州で開催され、日本中のおいしいものが勝山公園とあさの夕風公園に集まりました。市からの要請で『ひまわり会』から数名がボランティアとして参加しました。

61万人もの人出で予想以上の大イベントでのボランティア活動ができると大ハッスルしましたが疲れきった様子、年には勝てないといったところでしょうか……。

勝山公園会場でのなが〜い行列に並び、やっとお目当てのB級グルメをゲットした時の喜びの笑顔、家族と友達と恋人とで日本晴れの広場でおいしそうに食べる人たちの笑顔、人はおいしい物を食べる時は実に幸せに満ちた良い笑顔になるものです。我が町の名物を心を込めて作る人たちの笑顔もまた輝いていました。優勝したのは青森・八戸のせんべい汁でした。「食べてみたかったな〜」。

昭和9年生まれの私が子どもの頃は、戦中戦後の食糧難の時代で、いつもお腹をすかせていました。現在は日本中のみならず、世界中の食べ物がいつでも食べられる飽食の時代、今の日本に育つ子ども達が飢えることのない平和な世が続いて欲しいものです。

イベント閉会後の各会場の見事な清掃、チリひとつない片付きようには、頭の下がる思いでした。「衣食足りて礼節を知る」という言葉を思い出しました。

ひまわり会

代表 藤野八恵子

第129回 サポートセンターの日 2012年10月26日

NPO活動発表会 アフリカの「かわいい」から世界を考える

ガーナでの現金収入向上活動の紹介と開発途上国のことをワークショップを通して考えました。



独立行政法人国際協力機構
国際協力推進員（北九州）
西宮 奈緒美さん



現地の人が作った“かわいい”バスケット製品

第1部 青年海外協力隊の活動の紹介（国際協力の現場での体験）

JICAボランティアの青年海外協力隊の隊員として、ガーナに2年間派遣されました。コミュニティ開発隊員として、現地ガーナのNGOニャリガ手工芸協会（フランスや日本にも輸出される「ボルガタンガバスケット」の製造と販売を行うNGO団体）と共に現地の人が安定した現金収入を得られるように、品質や納期などのマネージメントに従事しました。

派遣されたニャリガ村は、わらで編んだかごバスケットを作ることが盛んな村でしたが、個人個人で作っていたので、デザインや大きさがまちまちで、編み手の技術の差が目立ちました。商業ベースに乗せるには規格の統一が最大の課題でしたが、村人達はメジャーで測るといった行為をしたこともなく、納期を守れないこともたびたびでした。

しかし、根気良く励まし続け、指導することによって、少しずつ技術は進歩しました。おかげで品質も安定し、納期も守られるようになってきました。

また、かご編み職人感謝祭を開催し、優れた技術者には認定証を渡し、プロの職人と認めることで、彼らの意識とモチベーションを上げる取り組みをしました。



村人と共にかご編みに取り組む西宮さん

私がガーナで2年間過ごして気付いたことの1つは、相手への想像力の大切さです。大量生産に慣らされ、真のモノの価値の見極めができなくなっている今だからこそ、時々立ち止まって、モノの背景にあるストーリーに想いを馳せ、想像し、丁寧に選択していく姿勢が求められているのではないのでしょうか？

第2部 ワークショップ『おいしいチョコレートの真実』

チョコレートを題材にしたロールプレイゲームで、開発途上国のことを考え、国際協力を体感しました。カカオ豆を作るガーナとチョコレートを消費する日本との違いと貿易の仕組みを体感するグループワークで、カカオ産業の児童労働の現状と私たちの生活とのつながりを知り、カカオ豆をめぐる世界貿易の仕組みやグローバリゼーションが引き起こす問題について考えました。

チョコレートに欠かせないカカオですが、日本はその約7割をアフリカのガーナから輸入しています。農園ではナタや農薬などを扱うため、ケガや病気の危険にさらされています。そのガーナでは、カカオ農家の人たちが十分な収入を得られないため、学校に行けず、働く子どもたちもいます。



『どうしますか？』
真剣に悩む3人組！

クイズやゲームを通じて、カカオに関わる家族の生活を体験し、カカオの実の生産者であるガーナの人々の現状や地球の裏側で起こったことが、知らない間に日本まで影響を及ぼしているという現実をわかりました。

遠い国のことではありません。安くて、形の良い、おいしいものを食べたいという日本の私たちの思いも無関係ではないということです。

今回使った教材です。



国際協力は特別なことではありません。気付き+想像力+ほんのちょっとの優しさがあれば、誰でもできるはず！

イベント・ボランティア情報

◆◆わくわく生活リハビリ講座

介護のカリスマ三好春樹さんと愛媛のわらしべ長者的
介護の池内大輔さんのコラボ講座

○日時：12月8日（土）

11：00～15：45（開場10：20）

○会場：ウェルとばた 2階 多目的ホール
戸畑区汐井町1-6

○受講料：3,000円（当日3,500円）

○定員：180名

○内容：

①三好春樹さん講演（生活リハビリ研究所所長）

②池内大輔さん講演

（デイサービスセンター池さん管理）

③三好春樹さんと池内大輔さん20分対談

○主催・申込・問合せ先：

北九州の共生ケアを考える会（山下）

TEL/FAX093-541-4862



◆◆セルフヘルプ・フォーラム2012 in 北九州

「自分を好きになろうよ」（無料）

～ホップ・ステップ・ジャンプ！

同じ悩みを持ちながら、一人で苦しんでいる人たちを
グループにつなぎたいという気持ちから開催します。

○日時：11月25日（日）10：30～16：00

○会場：ウェルとばた（戸畑区汐井町1-6）
2階多目的ホール・交流プラザ

○内容：

体験発表：回復へのメッセージ

特別講演：福岡県立大学大学院准教授 四戸 智昭氏

モデルミーティング

フリーマーケット・書籍販売等

○申込：不要

○申込・問合せ先：北九州市精神保健福祉センター

TEL093-522-8729



助成金・賞情報

助成金名	ジャンル	団体名	締切
平成25年度 指定公募 「市民講座開催への助成」 一般公募 「在宅医療研究への助成」	福 社	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団（後期）	12/7
平成25年度 日本社会福祉弘済会 「助成事業」		公益財団法人 日本社会福祉弘済会	12/12
平成25年度 ヨネックススポーツ振興財団助成金	スポーツ	公益財団法人 ヨネックススポーツ振興財団	12/31
2013年度 防災教育チャレンジプラン	災 害	防災教育チャレンジプラン 実行委員会	12/3
2013年度 第12回 「環境NPO助成」	環 境	公益財団法人 日立環境財団	1/18

※詳細は当センターのホームページに掲載しております。

また、当センターの助成金コーナー（ラック）には紙ベースでの情報を設置しております。



知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q 設立の登記はいつまでに行わなければならないのですか。登記を行わなかった場合はどうなりますか？

A 組合等登記令第2条第1項の規定により設立の認証の通知があった日から2週間以内に主たる事務所の所在地で登記を行うこととなります。

法第13条第3項の規定により、設立の認証があった日から6月を経過しても登記をしない時は、所轄庁により設立の認証を取り消されることがあります。



NPO法人数・設立申請状況

北九州市所轄のNPO法人数

団体**256**（平成24年10月31日現在）

※北九州市に主たる事務所があっても、従たる事務所が市外にある場合は、北九州市の所轄にはなりません。

設立認証申請中の団体名（平成24年10月31日現在）

- ・九州リトルリーグ野球協会
- ・Viva Fiesta
- ・ハッピープレス
- ・子ども未来

※縦覧期間中の団体の定款等の情報は、市民活動サポートセンターのHPで見ることができます。

NPOの皆様へ

◆◆「北九州ソーシャルビジネスメッセ2013」ブース出展募集◆◆

北九州市制50周年記念事業
～未来を見つめて！みんなでつながろう～

- 日時：平成25年2月10日（日）10時00分～16時00分
- 主催：ソーシャルビジネスネットワーク北九州
- 会場：西日本総合展示場 新館（北九州市小倉北区浅野3-8-1）
- 提出期限：平成24年12月14日（金）午後5時まで
- 出展団体：各種団体・サークル・個人・企業・大学・地域・行政など
- 申し込み・お問い合わせ先：ソーシャルビジネスネットワーク北九州事務局
（NPO法人北九州国際自然大学校内）
福岡県北九州市小倉南区志井264-7
TEL 093-964-2841 FAX 093-964-2840
E-mail: info@sbn-kitaq.jp（なるべくメールでお尋ねください）
担当 西村 090-9481-8176

出展料
無料



北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階
TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

- ◆NPO法人の認証・認定…申請書の受付や相談を行っています。
- ◆専門相談員による相談…曜日替わりで専門相談員が相談に応じます。
- ◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。
- ◆ミーティングコーナーや印刷機の利用…利用には団体登録が必要です。
- ◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示します。
- ◆利用時間 月曜日～土曜日《10:00～21:00》
日曜日・祝日《10:00～17:00》
【休館日】11月29日（木）

編集後記

ハロウィンが終わったと思ったら、あっという間に世の中クリスマス一色です。

年々早くなっています。小倉のまちは、イルミネーションに包まれたファンタジーナイトです。華やかな光景に日本の平和を感じます。

もしこんな所で告白されたらと思うとハートがキュンとする女性も多いでしょう。

私が子どもの頃には、アイスクリームでできたクリスマスケーキが流行り母にねだって買ってもらった記憶があります。

バタークリーム、アイスクリーム、生クリーム時代と三代に渡ってケーキを食べた私は今年も三角帽子を被ってまちを歩くことでしょう。

By じろうくん